

日中社会学会『21世紀東アジア社会学』第14号  
「公募特集」のエントリーシート、及び執筆要項

この度、日中社会学会では、2025年3月以降発行予定の『21世紀東アジア社会学』第14号に掲載する、下記の「公募特集」の原稿を募集します。

- ・公募特集①「東アジアの移動」
- ・公募特集②「東アジアの若者」

2024年9月30日までに、応募を希望する公募特集（①あるいは②）のエントリーシートをお送りください。エントリーシートは、日中社会学会 HP からダウンロードできます。エントリーシートに基づき、特集への投稿資格を編集委員会で審査します。

審査を通過した執筆者には、2024年12月15日までに論文原稿を投稿いただき、査読に基づく審査により、掲載の可否を決定します。

皆様の投稿をお待ちいたしております。

エントリーシートと原稿の送付先

『21世紀東アジア社会学』編集委員会

王 維

伍 嘉誠

首藤 明和

[スケジュール]

2024年8月中頃 公募開始

9月30日 エントリーシート締切り

10月上旬 特集への投稿資格の審査結果を通知

11月上旬 オンライン研究会開催（投稿資格者による報告とディスカッション）

12月15日 論文投稿締切

2025年1月上旬 一回目査読結果（不採択 or 修正再審査 or 修正採択 or 採択）

2月上旬 再修正投稿締切り。二回目査読結果（不採択 or 修正採択 or 採択）

2月下旬 採択通知・入稿

3月以降 『21世紀東アジア社会学』第14号刊行

日中社会学会『21世紀東アジア社会学』第14号

公募特集① 「東アジアの移動」

エントリーシート

①論考タイトル（必要ならば副題も添えること）

②論考の概要

\*ただし、応募原稿の研究の目的、分析の中身、予想される結論について説明すること。

\*概要の文字数は、日本語の場合 1200 字以内、中国語の場合 1000 字以内、英語の場合 600words 以内とする。

③全体の構成予定（章立て・目次など）

④引用参照する主要文献

⑤キーワード（3つ程度）

⑥投稿者氏名（ふりがな・ピンイン・アルファベット）（共著の場合は全ての著者名を記入）。

\*第一著者は日中社会学会会員でなければならない。但し、編集委員会からの投稿依頼あるいは投稿許可を得ている場合はその限りではない。

⑦所属

⑧郵便番号ならびに連絡先住所

⑨携帯電話など電話連絡先

⑩メールアドレス

日中社会学会『21世紀東アジア社会学』第14号

公募特集② 「東アジアの若者」

エントリーシート

①論考タイトル（必要ならば副題も添えること）

②論考の概要

\*ただし、応募原稿の研究の目的、分析の中身、予想される結論について説明すること。

\*概要の文字数は、日本語の場合 1200 字以内、中国語の場合 1000 字以内、英語の場合 600words 以内とする。

③全体の構成予定（章立て・目次など）

④引用参照する主要文献

⑤キーワード（3つ程度）

⑥投稿者氏名（ふりがな・ピンイン・アルファベット）（共著の場合は全ての著者名を記入）。

\*第一著者は日中社会学会会員でなければならない。但し、編集委員会からの投稿依頼あるいは投稿許可を得ている場合はその限りではない。

⑦所属

⑧郵便番号ならびに連絡先住所

⑨携帯電話など電話連絡先

⑩メールアドレス

## 執筆要項

- (1) エントリーシート締め切り： 2024年9月30日  
原稿の締め切り： 2023年12月15日  
刊行時期（予定）： 2024年3月以降
- (2) 使用言語：日本語・中国語・英語。
- (3) 書式：A4サイズで40字×40行（MS-word）とする。  
余白は、上（35mm）、下・右・左（30mm）とする。  
英語等の欧文表記の場合も、1頁40行とする。  
使用するフォントは、10.5ポイントのサイズで、日本語（MS明朝）、中国語（SimSun）  
英語（Times New Roman）とする。
- (4) 枚数：参考文献、注、図表、写真等も入れて、18頁を超えないこと。
- (5) 氏名は、ローマ字表記での名前も、表記すること。
- (6) 英文タイトルも表記すること。
- (7) 論文要旨を、英語（300words程度）、中国語（350字程度）、日本語（400字程度）  
のいずれかの言語で作成すること。ただし、論文要旨では、本文で用いた言語とは異なる言  
語を用いること。
- (8) 著者校正は行わないので、完成原稿（母語では無い場合は必ずネイティブチェックを  
受けること）を提出すること。 共著論文の場合は各執筆者の分担を明記すること。
- (9) 参考文献、注、図表などの執筆要領は、『日中社会学研究』投稿規定 (<http://www.japan-china-sociology.org/?p=1014>) に準じる。
- (10) 注を作成する際、脚注機能は用いてはならない。
- (11) 雑誌の印刷はしないので、デジタル版のみとなる。
- (12) 日中社会学会員の論文の投稿にあたっては、今年度の年会費まで滞納なく納めている  
ことを条件とする。